

土植え お手入れ方法



植え込み材料【土】



置き場所

- 直射日光をさけ、レースのカーテン越し程度の光がある場所に置いてください。
- 空気が流れが滞るような場所では病虫害が発生しやすくなります。風通しの良い室内で管理して下さい。
- 特に乾燥しやすくなるため、冷暖房の風が直接当たらないように注意します。
- 冬場は耐寒温度以上を保つようにして下さい。



point

夏の強光線下では日焼けを起こし、葉が変色するおそれがありますので注意してください。



水やり

かけ流しタイプ

- 暑い時期は気温が上昇する前の午前中の時間帯に、寒い時期は気温が上がりきった昼間に与えるのが適当です。
- 土が乾いていたら、受け皿からはずし、鉢底から水が流れ出るくらいのお水を与えます。受け皿に溜まった余分な水は捨てて下さい。冬場は控え気味にします。



point

乾燥させると病虫害が発生しやすくなります。霧吹き等で定期的に葉水を与えるようにして下さい。夏は吸収と水の蒸発で乾燥が進みますので特に注意しましょう。



肥料

- 出荷の際には当分必要な肥料は与えてあります。
- 肥料を与える際には、市販の肥料を春から夏にかけて、ご使用ください。



point

秋から冬にかけては与えないようにして下さい。元気が無いかからといって、肥料をむやみに与えることは逆効果になりかねません。暖かい季節に薄めを!がコツです。